

各 位

会 社 名 株式会社 ウッドワン
 代表者名 代表取締役社長 中本 祐昌
 (コード番号 7898 東証第 1 部)
 問合せ先 取締役管理本部本部長 藤田 守
 (TEL. 0829-32-3333)

業績予想の修正及び特別損失(減損損失)の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 10 月 28 日に公表した平成 29 年 3 月期(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)の通期の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

また、平成 29 年 3 月期連結会計期間(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)における特別損失の計上について、下記のとおり併せてお知らせします。

記

業績予想の修正

(1)修正の内容

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想(A)	66,500	2,400	1,300	850	18 円 22 銭
今 回 修 正 予 想(B)	66,500	2,800	2,000	1,100	23 円 58 銭
増 減 額(B-A)	—	400	700	250	
増 減 率(%)	—	16.7	53.8	29.4	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	65,571	1,622	303	62	1 円 35 銭

(2)業績予想修正及び特別損失計上の理由

今年度の新設住宅着工戸数は前年同期比で増加し、当社グループの主力販売分野である持家や分譲戸建住宅も、増加しました。平成 29 年 3 月期の連結の売上高は予想通り推移しましたが、採算性向上策・コスト削減等の効果や為替予約による為替評価益の計上等により営業利益、経常利益は、予想を上回る見込みとなりました。また、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社及び連結子会社が保有する固定資産の一部について将来の回収の可能性を検討した結果、連結の特別損失として約 2 億円の減損損失を計上する見込みです。

この結果、営業利益、経常利益と親会社株主に帰属する当期純利益は予想を上回る見込みとなり、通期の連結業績予想の修正を行うものです。

(注)上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上